



# 自転車事故が多発しています

自転車は乗れば車、降りれば歩行者です。運転免許証もいらないうえに、大変便利な乗り物ですが、その一方で、交通事故も多く発生しています。もう一度自転車の安全な乗り方について考えてみましょう。

## 自転車安全通行のポイント

### 交差点では安全確認

右左折してくる車には気をつけ、特に、交差点付近で車と並んだ時には、左折する車に十分注意しましょう。



### 標識に従う

自転車も乗れば車です。運転時には、標識に従わなければいけません。「止まれ」の標識があるところでは、まず直前で一時停止をし、左右をよく確認してから通行しましょう。

「自転車横断帯」の標識や横断歩道の横に「自転車横断帯」のライン線がある場合は、その横断帯を渡りましょう。



「自転車横断帯」がないところでは、近くに横断歩道があれば自転車から降り、押して横断歩道を渡りましょう。

### 危険運転をやめる

2台、3台と横に並んでの並列走行は通行の妨害となると同時に交通事故の原因ともなります。また、二人乗りや片手運転(携帯電話の使用・傘差し運転)、手放し走行、重い荷物の積載はバランスをくずし大変危険ですので、やめましょう。

### 暗くなったとき

夜間、無灯火の自転車に乗ることは大変危険です。必ずライトをつけましょう。

### TSマーク付帯保険に加入しよう

TSマークとは、自転車安全整備店で点検整備を受けたことを証明するものです。このマークを自転車にはってもらうと、損害保険・賠償責任保険が付き、自転車利用中に事故にあった場合や、ケガをしたり、負わせてしまった場合に保険が適用されます。

### TSマーク付帯保険

区分	損害保険		賠償責任保険
	入院 15日以上	死亡 重度障害	死亡・重度障害
第一種(青) TSマーク	一律 1万円	一律 30万円	限度額 1,000万円
第二種(赤) TSマーク	一律 10万円	一律 100万円	限度額 2,000万円

※TSマークは、発行から1年間有効です。